

## 6月議会一般質問のご報告

新型コロナウイルス感染拡大に絞って質問しました。

### 1. 「保育施設や福祉事業等での新しい生活様式をどう実現するのか」

(問) 保育施設や福祉事業等での感染予防対策は。

(福祉部長) 保育施設は、国の感染・予防対応マニュアルを基準に、行事の縮小・中止、登園の自粛要請、園と家庭での手洗い徹底等を行った。マスクは運動や午睡時以外は着用し、体調を観察し対応している。福祉施設等も同様に、国や県の通知をもとに、感染防止対策をした。

(問) 3歳児以上もマスクなしでいられるよう空気清浄機を整備すべきではないか。

(福祉部長) 国の補正予算での補助金予定もあり整備する。

(問) 介護施設・訪問看護の感染防止策や支援は。

(保健医療部長) 国や看護協会から示されたマニュアルを基に各事業所が対応しているが、施設からの要望を受け、市独自の感染防止マニュアルの作成を支援していく。また従来の感染症や災害の備蓄に加え、消毒液や個人防護服等の衛生材料の備蓄も計画的に進める。

### 2. 「IT 技術を取り入れ行政運営の改善や市民サービスの向上につなげるには」

(問) IT を活用した社会基盤の整備が急がれる。具体的には、テレワークなどの拠点づくりや、市民が来庁せずに手続きできるオンラインでの相談業務や手続き等の構想と進捗は。

(総務部長) 市情報化基本方針に基づき行政手続き等のオンライン化に取り組んでいる。県及び県内市町村が共同利用する「長野電子申請届出システム」によりインターネットを通して各種申請や届け出など行なえるようになってきた。ウェブ会議は一部の利用に留まっているが、市として機能の拡充を検討する。

### 3. 「業務効率化に向けての取り組み」

(問) 市職員の方々は感染リスクの恐怖もある中、よく対応に当たっている。難しい局面だが、市民への対応を最優先にしつつ業務効率化も合わせて行なうように、仕事の見直しを進めているか。

(総務部長) 職員提案の制度があり、市民サービスの向上や事務の効率化の提案を、予算編成等に反映したい。また昨年からの問題解決力、提案力向上を目的として、主査クラスを対象に職員研修を実施しており、一層のサービス向上を図りたい。



QR コードから一般質問の録画放送にリンクできます。



感染防止の防護服など



オンライン申請イメージ

## 9月議会一般質問のご報告

引き続き、新型コロナウイルスへの対応として「令和2年度の財政運営」と「コロナ禍での子どもの心身の健康」を取り上げました。

### 1. 「令和2年度の財政運営」

(問) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、経済の大きな減速が懸念される。本市の状況はどうか、また来年度の税収への影響はどう見込まれるか。

(市長) 全業種、特に観光関連で7月度は昨年度比57.6%減と大打撃である。

(農林部長) 農産物は外食産業や輸出の停滞で、ワサビ、花卉、夏秋イチゴ、ソバ、米、果樹等の出荷懸念があるなど、売上が伸びにくい状況である。次期作支援交付金制度の活用を進める。

(商工観光部長) 新型コロナウイルス対策特別資金は、7月末融資あっせん件数434件、総額54億円である。受注量の減少は長期化しそうとの声も聞く。廃業も出ている。

(財政部長) 法人市民税は前年同月比40%減、市税全体は1.6%減である。

(問) 令和2年度の予算執行状況は。

(財政部長) 緊急対応により、8月末時点で昨年比11.1%増の57.5%。また中止等の減額補正は約2億円である。捻出した財源は、刻々と変わる社会情勢に応じて活用する。

(問) 今後のさらなる支援策は。

(政策部長) 制度資金の融資枠拡大の他、消費喚起の応援券、タクシー・バス事業者への支援を検討中である。

### 2. 「コロナ禍での子どもの心身の健康」

(問) 休校での子どもへの影響と対策は。

(教育部長) 学校再開直後に転倒や落下、授業中のけがが報告された。そもそも体力向上を図るため、学年に応じた運動やゲームも紹介して、自力登下校を推進している。

(問) GIGAスクール構想で端末利用が進む一方、ルールや指針づくりは。

(教育長) 電子機器に長時間触れることでの健康被害に強い危機感がある。医学関係の専門家や学会等の指摘も研究していくことが急務である認識。

(保健医療部長) 健診や訪問時に、乳幼児の早い時期から目の発達への影響や、ゲーム依存への注意喚起をしている。

(教育部長) メディアとの付き合い方を中学生議会で取り上げ関心を高めた。

(教育長) 各学校が、感染防止対策をとり、何らかの形で予定の学校行事を実施すべく探っている。



学年ごとに実施された  
体育学習発表会

→新型コロナウイルス感染症により浮き彫りになった諸課題は、引き続き改善要望し、市民の皆さまが、より安心してストレスなく暮らせるよう、提案・フォローして参ります。